

～ひと味もふた味も違う障害者福祉～

社会福祉法人アンサンブル会

『 障害があっても町の中で楽しく暮らす 』

アンサンブルでは障害の軽い人もどんなに重い人も等しく親元から自立し、グループホームでの生活を実現しています。 昼は仲間たちと一人ひとりに合った仕事をこなし、オフにはグループホームでくつろいだ時間を過ごすという生活パターンを確立してきました。日々の工賃と障害基礎年金とで生活費のすべてを賄い、親からの経済的な援助は全く受けなくても一生自分の力で生きていけるのです。もちろんグループホームから一般事業所に働きに行く方もいます。その方々の仕事や生活を「支援」という形でサポートしていくのがアンサンブル会での仕事です。

具体的な仕事は…

<アウトドア班>

- ・ 農業班 完全無農薬有機栽培野菜の販売 4 ha の農地
- ・ 野菜船 その野菜を箱に詰めて会員制で定期的に送ります。
- ・ 薪作り 薪ストーブやキャンプ用の薪を作って販売する。毎年 20,000 束以上

<もの作り班>

- ・ 木工 長野県産の間伐材を利用したデスク・チェアなど木工製品の製作。
- ・ 総ヒノキの畳床 ヒノキを薄く細いリボン状に削り出した「木毛(ウッドウール)」を圧縮して縫い上げたまったく新しい畳床。日本中どこにもないアンサンブル開発の独自製品・「第三の畳」です。*特許取得*
- ・ 縫製 織物製服飾品、エプロン、通園グッズ、ラッピング用布袋などの製作

<スイーツ班>

- ・ クッキー、ケーキ、焼きたてパン等の製造 すべて手作り。年間売上 1300 万円
- ・ カフェレストラン、スイーツショップの運営

<ランチ班>

- ・ 利用者と職員の食事は自分たちで作ります。

～昨年度、これらの生産活動事業の総売上 1 億円を超えました！

→この利益が利用者の工賃になります～

その他の日中活動

- <生活介護班> 重度の障害でも最大限に楽しく生きる！ 笑顔で過ごせるよう支援します。
- <行動援護班> 重度の自閉症で強い行動障害の方も自分のペースで穏やかな生活を送っています。心地よい個室も用意されています。

グループホーム

松川に 7 棟、伊那に 9 棟あり、すでに 123 人の利用者が経済的に自立した生活を送っています。

事業を拡大中！

経済的にも精神的にも安心して生活できるという事が理解され、アンサンブルを利用したいという人が増え続けています。例年養護学校等を卒業後、伊那と松川の 2 か所の事業所への就業希望者が約 15 名前後います。そのニーズに応えるため H26～27 年度に渡り「松川第Ⅱ事業所」の建設が完了し、新しいスイーツショップ【パティスリー・アンサンブル】も昨年 4 月にオープンしました。さらに生活の場としてのグループホームも H29 年度新たに 1 棟建設します。また、H31 年度にはアンサンブル駒ヶ根を新規開設すべく準備中です。

支援の質を落とすことなく増え続ける利用者一人一人に寄り添った支援を続けるため、ぜひ仲間に加わってみてください！ 自分は何をするべきか、どんな挑戦が出来るのか、実現するにはどうすればいいのか創造することを常に考え、求められる職場です。